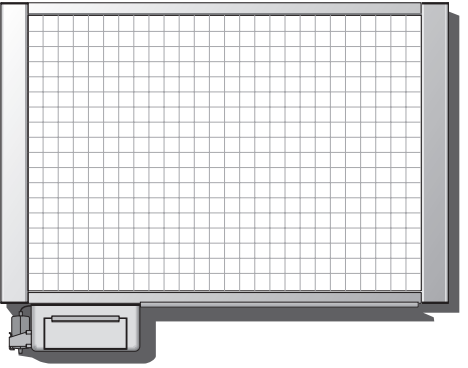


PLUS

コピーボード

K-10S/K-10W

取扱説明書



このたびは、「PLUS コピーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。製品の機能を十分に活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

VCCI-A

商標について

- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

© 2016 PLUS Corporation 32-4602-16A

《必ずお守りください》

お手入れについて

いつまでも鮮明な印刷をしていたくために、以下のお手入れを定期的に行ってください。

シートの清掃

シートが汚れたときは、付属のホワイトボードクリーナーで拭き取り、お急ぎの場合は乾拭きしてください。

清掃後シートが完全に乾いてからお使いください。

汚れのひどいイレーサーや、ウェットティッシュ、OA クリーナー、中性洗剤等は使用しないでください。

ペントレイ、フレームカバーの清掃

ペントレイやフレームカバーについていたマーカーによる汚れは、よくしぼった布で水拭きにしてください。

製品の梱包内容

梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

本体……1 台（プリンタ付き）
スタンド……1 組

本体を支える移動可能（キャスター付）なスタンドです。スタンドの梱包内容および組立方は別冊の組立・設置説明書をご覧ください。
※ ご購入商品のタイプによっては別売品となる場合があります。

本体付属品

- 専用マーカー（黒・赤各 1 本）
この専用マーカーでシート面に描画します。
- 専用イレーサー……1 個（替えスポンジ 2 個）
描画を消すときに使います。イレーサーはスポンジ面を回転して差し換えると 4 面使えます。4 面汚れた場合は替えスポンジに取り替えます。

- AC 電源アダプタ（電源コード付き）…1 個 [UEA360-2425]
本機に電源を供給するための電源アダプタです。

ご注意

- 付属の AC 電源アダプタ、AC 電源コードは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。
- ホワイトボードクリーナー……1 個
シート面清掃用のクリーナーです。
- 専用感熱紙……1 本

書類

- 取扱説明書（本書）…1 枚
- 組立・設置説明書…1 冊
本機の設置方法が書かれています。
- 保証書…1 枚

安全上のご注意《必ずお守りください》

ご使用前に

絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の意味

表示例

警告

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

感電注意

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

分解禁止

この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

電源プラグをコンセントから抜く

この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

※ 別売品の使用上のご注意は本書および別売品の説明書をご覧ください。

警告

内部を開けない・分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けないでください。内部の点検・調整・修理・清掃はお買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」にご依頼ください。

水ぬれ禁止

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水場や水にぬれるような所には置かない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の際際でのご使用や、屋外での使用はさけてください。

故障したまま使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本機の電源を切り、必ず AC 電源アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

表示以外の電圧で使用しない

AC100V 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

組立施工業者以外は設置しない

設置の不具合により、落下してけがの原因となります。

壁面取り付けは工事が要です。

壁面に取り付けける場合は本体および取り付け金具の総重量に長時間十分に耐える（また、地震にも耐える）壁面強度が確保されているかを確かめください。強度が不足している場合は、補強してください。（施工に関してはお買い上げの販売店にお問い合わせください。）

各部の名称

本体前面

フレームカバー

シート面

プリンタ操作部

プリンタハッチ

AC 電源アダプタフォルダー

スタンド

本体

ペントレイ

このイラストは接続線を省略しています。

読み取り許容範囲について

読み取り可能な部分は、図のグレーで表示されている部分です。

お知らせ

- この範囲以外に描いた部分は、印刷できないことがあります。

約 5mm

約 10mm

約 10mm

約 5mm

読み取り許容範囲

スタンド製品のキャスターロック／解除のしかた

スタンドに本体を設置している場合、設置後はストッパーでキャスターを固定してください。また、移動時にはキャスターのストッパーを解除してください。ストッパーの下を押すと固定されます。上を押すと解除されます。

解除

固定

キャスター

《必ずお守りください》

AC 電源アダプタの取り扱い

- 同梱されている AC 電源アダプタ以外使用しないでください。火災・事故の原因となります。
- 同梱されている AC 電源アダプタを他の機器、他の用途で使用しないでください。
- 表示以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- AC 電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。
- AC 電源アダプタをぬらさないでください。火災・感電の原因となります。
- 同梱の AC 電源アダプタには、同梱の電源コード以外を使用しないでください。

電源コードの取り扱い

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 同梱されている電源コードは本機の専用品です。他の機器、他の用途で使用しないでください。
- 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 極端に折り曲げない
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」に交換をご依頼ください。

AC 電源アダプタのコード・プラグについて

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷付き、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの端子に触れると感電することがあります。

電源プラグの端子および端子の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。

注意

- 乗ったり、重いものを置いたりしない
- 本機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- ぶらさがらない
- 本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因となります。
- 不安定な場所に設置しない
- くらついたり台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。
- 1 人で本体を持ち上げない
- 本機の設置などで本体を持ち上げる場合は、2 人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。

各部の名称

スタンド取り付けおよび高さ変更のしかた

スタンドに設置しているときの高さ調整です。100mm 単位で 3 段階の調整ができます。

本体は 2 人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。

スタンドのキャスターのストッパーの下側を押してキャスターを固定してください。取り外し、取り付け時にスタンドが動いて思わぬけがの原因となります。

本体の高さを変える時には、電源プラグを壁面の電源コンセントから抜いて、本体の入出力端子の接続線を全て外してください。接続したまま本体を取り外すと、スタンドが転倒して思わぬけがの原因となります。

本体の高さを変える時、本体特にプリンタ部分をぶつけない様にしてください。

1. 電源プラグを壁面の電源コンセントから抜き、AC 電源アダプタを取り外します。

2. 固定ノブ（左右 2 箇所）を外します。

3. 本体の支持金具の穴位置を入れ替えます。

本体を約 1cm 持ち上げるとフックから外れます。

スタンドのフックに本体の支持金具の取り付け穴（左右 2 箇所）を完全に引っかけます。

4. 左右 2 箇所に固定ノブを取り付け支持金具に締めつけます。

※ ゆるみがないよう確実に締め付けてください。

5. AC 電源アダプタを取り付けます。

AC 電源アダプタの取り付けかた

1. AC 電源アダプタの DC プラグ側を上向きにして、AC 電源アダプタホルダーに入れます。このとき、AC 電源コードも入れてください。

2. DC プラグをプリンタ背面にある DC 入力端子に奥まで差し込んでください。

3. AC 電源コードをスタンドのケーブルカバーに差し込んでください。

※ コピーボードを使用するときは、AC 電源プラグを壁面コンセント（AC100V）に差し込んでください。

取り付け穴

フック

固定ノブ

固定ノブ

支持金具

AC 電源アダプタ

DC プラグ

電源アダプタホルダー

AC プラグ

DC 入力端子

ケーブルカバー

AC100V コンセントへ

《必ずお守りください》

スタンドの取り扱い（別売スタンド）

転倒防止のために次のことをご注意ください。けがや故障の原因となります。

- 平面の床で使用してください。
- 設置して使用する場合はキャスターをロックしてください。また、移動するときはキャスターロックを解除して、本体の左右を支えて静かに行い、衝撃はさけてください。
- 本機の高さ調整等で本体を持ち上げる場合は、2 人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。
- 本機にもたれかかる、上部に不要な力を加えることの無いようにしてください。

使わないときはプラグを抜く

長期間使用しないときは、AC 電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

シートの反射光について

- シート面はプロジェクタのスクリーンとしては使用しないでください。プロジェクタの反射光により目の疲れなどの症状が発生することがあります。
- レーザーポインタのシート面への照射は、思わぬ事故の発生につながる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

設置場所について

- 直射日光が当たるような暑いところ、また、エアコンの風が直接当たるところには、置かないでください。
- 油煙や湿気のあるような場所（調理台や加湿器のそば等）に置かないでください。
- 壁面の電源コンセントの近くに本機を設置してください。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機を設置してください。
- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない
- 雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。

お願い

罫引きテープ類は使用しない

シートに罫引きテープなどを長期間貼り付けたままにすると、きれいに剥がすことができなくなります。また、シート移動中にテープが剥がれると、故障の原因になります。

シートに用紙などを貼り付けない

シートにフィルム状のものや用紙を 貼り付けて印刷することはおやめください。故障の原因となります。本機専用のテンプレートシートをご用意しております。詳しくは、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

シートの表面を傷つけない

シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたいたり、突き刺したりしないでください。

縦ざ目を汚さない

シートの縦ざ目は汚さない様に注意してください。印刷される場合があります。

シートは薬品で拭かない

本体およびシートを、シンナー、ベンジン等で拭かないでください。変色したり、シートを傷めることがあります。

専用マーカーを使用する

必ず専用のマーカーとイレーサーを使用してください。その他のマーカーやイレーサーを使用したり、直接手でこすったりするとシートを傷つけたり、シートが汚れインクが消えなくなることがあります。マーカーは必ず、横向きにして保管してください。シートにくくなる場合があります。

シートに記入した文字を長時間放置しないで

範囲外に描いた部分は、印刷できないことがあります。

読み取り許容範囲内に記入する

範囲外に描いた部分は、印刷できないことがあります。

シートの移動について

- マグネットを貼ったままシートを移動することはおやめください。まれに、本体に巻き込まれ故障の原因となります。
- また、シートタイプのマグネットはご使用になれません。
- 急な移動は本機の駆動部分を損傷させる原因となります。
- ゆっくり動かしてください。
- 付箋紙をシートに貼ったまま、移動させないでください。故障の原因となります。

各部の名称

各機種共通操作部

A	オープンボタン	ボタンを押すと、プリンタハッチが開きます。記録紙を交換するときに押します。
B	電源キー	電源の入り／切りを行います。
C	電源 ON ランプ	電源が入ると点灯（緑色）し、切ると消灯します。
D	ステータスランプ	本機の動作やエラーの状態を表示します。動作中は緑点滅します。
G	追加印刷キー	追加印刷をしたいときに使用します。このとき、シートは移動しません。
H	シート送り／停止キー	シートを左方向に移動させるときに使用します。キーを押すと 1 面分移動します。移動中に再度キーを押すと直ちに停止します。印刷の読み取りを途中で停止させることもできます。

K-10S 操作部説明

A

B

C

D

E

F

G

H

電源

電源ON

印刷

圧縮印刷

追加印刷

シート送り/停止

E

F

印刷キー

2 面圧縮印刷キー

シート 1 面分を A4 サイズに印刷するとき 사용합니다。記入内容の縦横比は維持されます。

シート 2 面分を A4 サイズに圧縮して印刷するとき 사용합니다。2 面分の記入内容が横方向に圧縮されます。

K-10W 操作部説明

A

B

C

D

E

F

G

H

電源

電源ON

圧縮印刷

L 版等比印刷

追加印刷

シート送り/停止

E

F

圧縮印刷キー

L 版等比印刷キー

シート 1 面分を A4 サイズ（210×297mm）に圧縮して印刷するとき 사용합니다。記入内容は横方向に圧縮されます。

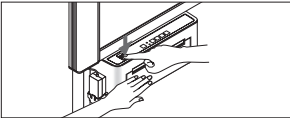
シート 1 面分の記入内容の縦横比を維持して印刷するとき 사용합니다。この時の用紙サイズは A4-L(210×405mm) になります。

使用方法

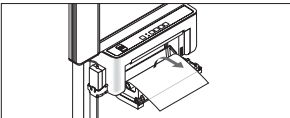
ご使用の前に

記録紙を入れる

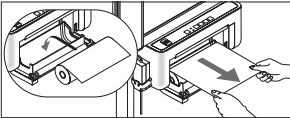
- オープンボタンを押すとプリンタハッチが開きます。



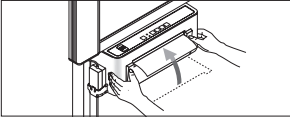
- 記録紙を交換する場合は、使用済みの記録紙の巻き芯を取り出してください。



- 図のように、感熱面を上にして、新しい記録紙の先端を約20cm引き出した状態でセットしてください。

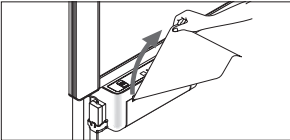


- プリンタハッチの両端を押して、“カチッ”とロックされるまで閉めてください。



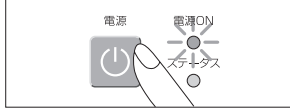
このとき、記録紙がズレていないことを確認してください。

- プリンタの出口から出た余分な記録紙を切り取ってください。



電源を入れる

- 電源コードのAC電源プラグをコンセントにつなぎます。
- 【電源】キーを押すと、電源が入り電源ONランプが橙色に点滅し、10秒ほどで緑色に点灯します。



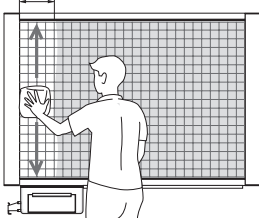
読み取り調整（ホワイトキャリブレーション）

印刷結果に横方向の細い線や幅広い帯状の黒線などが印刷される場合は、シート面の読み取り感を最適に調整する必要があります。

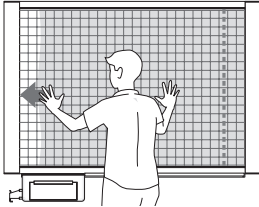
画像読み取りに異常がある場合、必ず次の手順でホワイトキャリブレーションを行ってください。

準備

- 本体の左端20cm幅のシートを付属のホワイトボードクリーナーや水拭きなどできれいに清掃してください。正しい調整ができなくなりますのでシートのつなぎ目は避けてください。



- 清掃した幅の半分くらいが本体フレームカバーに隠れる位置までシートを手送りしてください。



操作

- 本体の電源が入っていることを確認します。
- 【印刷】キーを押しながら【シート送り／停止】キーを押します。電源ONランプが緑色点滅に変わります。
- 【印刷】キーを押します。ステータスランプが緑色点滅に変わりキャリブレーションが実行されます。
- ステータスランプが緑色点灯に変わったら完了です。【シート送り／停止】キーを押してください。

使用方法

印刷するとき

- 1面印刷の場合（K-10S）
【印刷】キーを押します。シートが1面分移動して、記入されている内容がA4サイズに印刷されます。記入内容の縦横比は維持されます。



- 2面圧縮印刷の場合（K-10S）
【2面圧縮印刷】キーを押します。シートが2面分移動して、記入されている内容がA4サイズに圧縮されて印刷されます。記入内容は横方向に圧縮されます。



- A4圧縮印刷の場合（K-10W）
【圧縮印刷】キーを押します。シートが1面分移動して、記入されている内容がA4サイズに圧縮されて印刷されます。記入内容は横方向に圧縮されます。



- A4-L等比印刷の場合（K-10W）
【L版等比印刷】キーを押します。シートが1面分移動して、記入されている内容がA4-Lサイズ（210×405mm）に印刷されます。



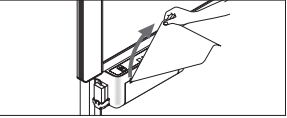
- 追加印刷の場合
【追加印刷】キーを押します。直前に印刷された内容が印刷されます。このとき、シートは移動しません。電源を押してから1度も印刷しなかった場合は動作しません。



- 印刷動作を途中で停止させるとき
【シート送り／停止】キーを押します。



- 記録紙の切り取り
印刷処理が終了したら、記録紙の先端を上方に引っ張り、出口の端部で切り取ってください。



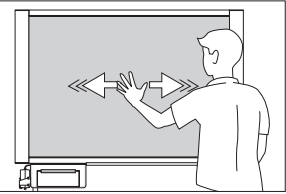
使用方法

シートを移動するとき

- キーによる移動
【シート送り／停止】キーを押します。キーを押すと、シートが1面分左に移動して停止します。移動の途中で【シート送り／停止】キーを押すと停止します。



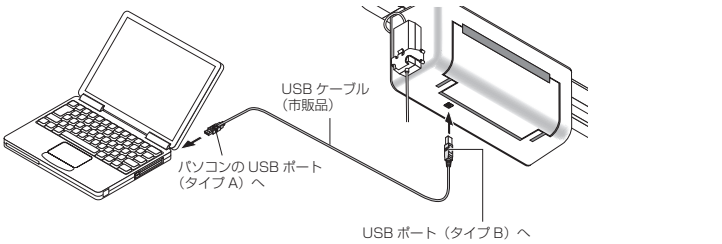
- 手送りによる移動
シートを手で移動させることもできます。この場合、左右どちらへの移動も可能です。但し、極端に速いスピードでの手送りは、故障の原因となりますので行わないでください。



機器設定（USB経由）のしかた

- 本機の電源を入れ、USBポート（タイプB）とパソコンをUSBケーブルで接続する

- 標準ドライバが自動的にインストールされ、パソコンにリムーバブルデバイスとして認識されます。



※USBケーブルは市販のA-Bタイプをご用意ください。

- エクスプローラを立ち上げ、本機のリムーバブルデバイスを開く

本機のデバイス（本機の表示名はK-10）をダブルクリックすると本機のリムーバブルデバイスが開きます。

- setupフォルダ内の“setting.ini”ファイルをパソコンのメモ帳などで開く

(1) setupフォルダをダブルクリックして開きます。

(2) この中にある“setting.ini”ファイル（テキスト形式）をパソコンのメモ帳などで開いて直接設定ファイルの記述を書き換えます。

- 入力可能な文字は半角数字とスラッシュ、コロン、イコールのみです。空白は入れないでください。また、日本語文字の英数字は入力しないでください。

仕様

機種名		K-10S	K-10W
外観	外形寸法	W1480×D675×H1855	W1980×D675×H1855
	質量	32.8kg	37.8kg
ボード	ボード面寸法	W1300×H910	W1800×H910
	読取有効寸法	W1280×H900	W1780×H900
	ボード面数	2面	
	シート送り	一方向エンデレス（横スクロール）	
	駆動方式	シート移動式	
	読取方式	CIS（Contact Image Sensor）	
	読取照明光源	RGB LED	
	読取解像度	1.92dots/mm	
	読取印刷時間 （※印刷時間はデータ量により変わります。）	1面印刷：読取約10秒、印刷約11秒 2面印刷：読取約20秒、印刷約22秒	A4圧縮印刷：読取約14秒、印刷約15秒 A4-L等比印刷：読取約14秒、印刷約15秒
	記録方式	サーマルヘッド感熱記録方式	
プリンタ	記録サイズ	1面（A4等比）、2面圧縮（A4圧縮）	1面（A4圧縮、A4-L等比）
	記録紙サイズ	A4判（W210×H297mm）	A4判（W210×H297mm） A4-L判（W210×H405mm）
	記録色	モノクロ	
	印字解像度	200dpi	
付加機能	印刷枚数	1枚	
	時計	タイムスタンプに使用	
	PC接続	機器設定	
電源	AC電源アダプタ	入力：AC100V、50/60Hz 125VA 出力：DC24V、2.5A	
	消費電力	節電時：1W、動作時：50W	
使用条件	温度	10℃～35℃	
	湿度	30～85%（ただし、無結露状態）	
その他	雪線	50mm方眼	
	筆記具	専用マーカー（黒・赤）	
機能	等比印刷	○	○
	2面印刷	○	—
	記録濃度調節	機器設定による3段階調整	
	ボード面手送り機能	○	○
	付属品	専用マーカー（黒・赤）、専用イレーサー、イレーサー替スポンジ2個、ホワイトボードクリーナー、専用感熱紙（30m巻）、AC電源アダプタ（電源コード2.5m付）、取扱説明書、組立・設置説明書、保証書（1年保証）	

※製品の仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

パワーセーブ機能について（オートパワーオフ機能）
30分間いずれのキー操作も無い場合は、自動的に電源ONランプが消灯し待機状態になります。待機状態のままさらに30分間いずれのキー操作も無いと節電状態に入ります。待機状態、節電状態のいずれも【電源】キーが押された時点で、再び電源ONランプが点灯し、通常状態になります。節電状態から【電源】キーを押すと通常状態に復帰するまでに10秒ほど時間がかかります。

使用方法

“setting.ini”ファイルの内容

Version=04.00 A4Page=1			

Date=2016/11/14 Time=15:57:19 Format=0 DatePrint=1 Density=1			

項目	項目名	設定値	初期設定
時刻設定	Date	(例) 下記の形式で記述してください 2016/08/24 09:13:00	現在ボードに設定されている時刻
	Time		
日付フォーマット	Format	0=YYYY/M/D 1=DD-MMM-YYYY 2=MM-DD-YYYY	YYYY/M/D
日付印字の有無	DatePrint	0=無し 1=あり	あり
印刷濃度調整	Density	0=薄く 1=普通 2=濃く	普通

- 設定ファイル“setting.ini”に上書き保存する

保存先：本機のリムーバブルデバイスのsetupフォルダ

ファイル名：setting.ini

※設定内容を確認するには、USBケーブルを刺し直してから“setting.ini”ファイルを再度開いてください。

記録紙を交換する

次のような場合には、「ご使用の前に」の「記録紙を入れる」手順に沿って、新しい記録紙と交換してください。

- 記録紙の端に赤いラインが現れたとき。（記録紙の残りが約1m位になったとき、赤いラインが現れます。）
- ステータスランプ（紙切れ）が点灯したとき。



- 必ず、専用記録紙をご使用ください。
- 新しい記録紙をセットする際に、記録紙の記録面が逆になりますと印刷されませんので、記録面の方向には注意してセットしてください。
- 記録紙が左右どちらかにズレた状態でセットされますと、印刷の位置がズレたり、記録紙にシワが入る場合があります。そのときは、再度、記録紙のセットをやり直してください。

保守サポートサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お買い上げの販売店、もしくは「ビジョнкカスタマーセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましては、お買い上げの販売店または「ビジョнкカスタマーセンター」にお問い合わせください。

●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書（ご購入日より1年以内）が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

- 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
- 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
- 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
- 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
- お取扱以上の不注意（使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入り込みなど）、保管上の不備（高温多湿やナフタリン、樟腦の入った場所での保管）、お手入れの不備（かび発生）により生じた故障。
- 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
- 各部位検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

●修理不能

浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合がありますので、お買い上げの販売店または「ビジョнкカスタマーセンター」にお問い合わせください。

●修理ご依頼に際してのご注意

- 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
- ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
- 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部位検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
- 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
- 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱が同等の箱に入れてしっかり包装してください。

●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間が終了している場合は、お買い上げの販売店または「ビジョнкカスタマーセンター」にお問い合わせください。

本製品に関するお問い合わせ：ビジョнкカスタマーセンター

TEL ☎ 0120-944-086 FAX ☎ 0120-331-859

※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間：月～金 9：00～12：00 13：00～17：30
（土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く）